

自立活動部

認識力を高めるもの

	<p>教材名：カード 使い方：(例1) カードの絵を利用し、「絵合わせ」や「仲間分け」などの活動に使用します。</p>
	<p>教材名：カード 使い方：(例2) 「かずの教え方」(算数)や「まちの様子」(生活)など、教科学習の際の補助教材に使用します。</p>
	<p>教材名：パズル 使い方： 「パズル遊び」に使用します。子どもがピースを持ちやすいように「つまみ」が付いています。</p>
	<p>教材名：大小パズルセット 使い方： 触って形を確かめる際にわかりやすい大きさを選べるようになっています。</p>



教材名：磁石積み木

使い方：

色別に分けたり、組み合わせて形を作ったりします。



教材名：迷路ゲーム

使い方：

指で迷路をたどったり、玉を入れて転がしたりして使用します。



教材名：大小分類検査機、カウンター

使い方：

(写真左) 大小分類検査機

付属のコインを、目で見たり手で触ったりして大きさを確認し、本体の穴に入れて確かめることで大小の分類をすることができます。

(写真右) カウンター

手指を使い、本体に付いているレバーを動かします。動かした数が表示されます。



教材名：センサーボックス

使い方：

本体側面のそれぞれ異なる鍵の付いた扉を開けることで、個々の扉の特徴を認識できるようになっています。また、本体上部の穴から玉を入れると、どれかの扉の内側に落ちてきます。その際にそれぞれ異なる音が出るようになっており、聴覚を使って扉を選ぶ活動もできるようになっています。



教材名：パネルシフター

使い方：

設置台の下部に蛍光灯を付けることができます。枠にパネルをのせて、お話のマスコット人形など、布でできた登場人物などをパネルに押しつけるだけでくっつけることができます。